

あべみさ

阿部 美砂

みさ

<https://abemisa.seikatsusha.me>

ひとりにしない支え合うまち

立川・生活者ネットレポートNo.79
発行日:2026年5月10日 発行責任者:坂下かすみ
発行:立川・生活者ネットワーク
〒190-0004 立川市柏町4-6-21
TEL:042-535-9110
E-mail:tachikawa@seikatsusha.net
<https://tachikawa.seikatsusha.me>

●立川・生活者ネットワークあべみさの活動を紹介します。

立川・生活者ネットワークは、2026年6月の立川市議会議員選挙にむけて、あべみさの擁立を決定しました。

2期目へ挑戦!あべみさの決意

初当選から4年。立川市の政策決定に携わることの重みを実感する日々でした。市民のみなさんから多くの声をいただき、調査活動などとともにしながら、立川市へ提案、提言をかさねてきました。少しずつではありますが、まちが変わってきたという手応えを得ています。

生活者の視点からPFASやGLP昭島プロジェクト、かまどベンチ検証やペット防災、災害時のトイレや生活用水の課題などに取り組んできました。また、食の安心安全、都市農業、エネルギー、介護、医療、困難を抱える女性、高齢者、障がい者の生活を保障する福祉、子どもの権利実現にも力を入れてきました。

私たちのこうした活動、日常生活も平和あってこそ。平和、人権を守る取り組みを基本とし、引き続きみなさんとともに「だれもが住みやすい、支え合うまち」をめざしてまいります。

あべみさ 阿部・美砂 profile

■ 1971 山口県徳山市(現・周南市)生まれ ■ 89 下関市立下関商業高校卒。地元銀行入行 ■ 93~94 韓国に語学留学。延世大学語学堂、梨花女子大学語学堂に在籍 ■ 94~ 夫の転勤に伴い、札幌市・港区・国分寺市・釧路市・国立市で過ごす ■ 2002 産能短期大学卒 ■ 09 生活クラブ生活協同組合に加入。食の安全、環境にやさしい生活に目覚める ■ 20 立川市に転居 ■ 21 国に「再生可能エネルギーの割合を高める意見書提出を求める陳情」を、陳情代表者として、立川市議会に提出 ■ 22 立川市議会議員初当選 ■ 24 予算特別委員会副委員長、決算特別委員会副委員長。環境建設委員会副委員長 ■ 25 環境まちづくり委員会(名称変更)副委員長 ●家族:夫、1男2女、泉町在住 ●趣味:映画鑑賞、読書、韓国ドラマの観賞



開催した防災カフェで、地域の避難所について話し合った。現在、家族として犬・猫に限らずペットと暮らす方も多く、災害時のペットの処遇も考えることが必要だ。



生活者ネットワークの3つのルール

ルール 1

議員は交代制(ローテーション)

ルール 2

議員報酬は市民の政治活動資金に

ルール 3

選挙はカンパとボランティア



東京ネットのよびかけ



6月21日(日)は、立川市議会議員選挙の投票日です(告示:6月14日、期日前投票:6月15日~20日)。

あべみさの5つの提案

だれもが移動しやすいまちに

高齢になっても、障がいがあっても、安心して移動できる手段を充実させます

子どもがのびのび育つまちに

子どもの居場所と遊び場を広げ、プレーパークづくりを進めます

脱原発！エネルギーも地産地消で支え合うまちに

再エネと蓄電池を広げ、災害に強く、家計や地球にもやさしい地域をつくります

市民による市民のためのまちづくり

情報公開の徹底で市政の透明化と市民参画をすすめます

違いを認め合い、差別や分断のないまちに

平和憲法を大切に、全ては人権・ジェンダーの視点で取り組みます



水道水・地下水のPFAS汚染、住民への健康影響が深刻化している。あべみさは、立川市、東京都や環境省に働きかけ、PFASの汚染状況、人体への影響調査や、暫定目標値の見直しを求めている。

▼立川から始めよう！ひとりにしない支え合うまち



地産地消のエネルギー政策を前へ

イランと米国のイスラエルの戦争状態が続いています。原油の99.7%を輸入に頼っている現在、生産や流通、市民生活に至る影響は多岐にわたります。エネルギー消費地東京に暮らす私たちがあればなおさら、エネルギー政策のあり方を地域から考え、行動することが必要です。

2011福島第一原発事故後、全ての原発が停止されました。その時に、再生可能エネルギーの全面導入を進めるべきでしたが、そうはなっていない。国の「第7次エネルギー基本計画」では、2040年の発電割合は、火力3〜4割、原子力2割、再エネ4〜5割とされています。しかし、コスト低下と性能向上によって、世界的には太陽光発電と蓄電池の普及が劇的に進んでいます。「立川市ゼロカーボンシティ宣言」を実践し、電力の地産地消をめざすときです。あべみさは、太陽光発電と蓄電池の普及を軸に、市民・事業者・立川市が協働で進める電力事業の立ち上げを提案しています。

立川・生活者ネットとあべみさの提案で実現！！

- 玉川上水駅下アンダーパスの自転車道と歩行者道の分離 ● 七中の体育館建て替えに際し、太陽光パネルの設置 ● 生ごみたい肥
- 化モデル事業を戸建て住宅に拡充 ● 学校給食の献立表に白衣洗濯時の香害への配慮を求めるコメント
- が継続的に掲載 ● 市内の公園のかまどベンチの点検・利用・表示
- PFASの市所
- 有9箇所と民間
- 井戸19箇所の
- 毎年調査 ● ヤ
- ングケアラ
- の相談窓口の
- 設置 ● 「包括的
- 性教育」の文言が学
- 校教育指針に明記



あべみささんを

応援します！

- 大原まさこ 元衆議院議員
- 武野大策 むのたけし反戦塾
- 天笠啓祐 ジャーナリスト
- 山中ゆう子 保育士
- 中垣克久 美術造形家
- 花崎 哲 憲法を考える映画の会
- 中村克久 にしき傾聴クラブ
- 磯嶋志保子 多摩きた生活クラブ
- 岩永やす代 生活協同組合 理事長
- 坂下かすみ 東京・生活者ネットワーク 都議会議員
- 元市議会議員